

令和3年第4回 経済建設委員会会議録

令和3年9月3日

恵那市議会 議場

開 会：午前9時58分

委員長 堀 光明

副委員長 服部 紀史

2番委員 秋山 佳寛、3番委員 佐々木 透、4番委員 柘植 孝彦、5番委員 千藤 安雄

委員長 ; おはようございます。若干時間が早いようですが、皆さんおそろいですので、ただ今から令和3年第4回経済建設委員会を開会いたします。

本日の会議は、去る8月27日の本会議において当委員会に付託された議案の審査であります。議事の進行は、次第書の順序で行いますので、よろしくお願いいたします。

それでは初めに小坂市長、御挨拶をお願いいたします。

市長 ; 皆さんおはようございます。本日第4回目となります経済建設委員会、早朝よりお集まりいただきましてありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。私のほうからはコロナ含めて少しだけ御報告を申し上げます。まずコロナの感染者の推移でございますが、今日で201人だと思います。昨日は1人、9月1日は11人ということで1日は少し多かった状況です。8月全体では88名の感染者が Outcome、過去最大の感染の数でございました。ただ統計的な数字で見ると県全体では少しピークを過ぎたかなというような印象でございますので、これから少し収まっていくんじゃないかというふうに思ってます。実際のところ、県からの情報によりますと、感染された方のリンク、いわゆる接触のあった方がやっぱり圧倒的に多いので、こういったところを少し分析をしながら、そして行動経路みたいなものを少し御紹介できるような場があれば、そういうことも公表させていただいて、皆さんの行動の抑制につなげてまいりたいというふうに思っております。それから、ワクチンでございますが、昨日の中日新聞にも出ましたように、少なくとも1回ワクチンを接種された方は、恵那市の場合は69.7%まで上がっております。現在、恵那市としては、先週から予約システムを取り入れまして、予約も受け付けていますが、

昨日また少し増えまして今はもう 2,000 人弱の方がお申込みいただいております。一刻も早くこうした皆様にワクチンが届けられるように、市としても頑張っていきたいというふうに思っております。よろしくお願いいたします。それから、本日 9 月 3 日はですね、東京パラリンピックで工藤選手、武並町出身でございますが、12 時 30 分から出場されるということでございます。ぜひ皆様の御声援をよろしくお願い申し上げたいと思います。それでは本日も活発な御意見を賜りますようお願い申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

委員長 : ありがとうございます。続きまして鶴飼議長、御挨拶をお願いいたします。

議長 : おはようございます。第 4 回の経済建設委員会、御苦労さんでございます。9 月に入って本当に過ごしやすい日が続いておりますけど、本当にコロナが間近に来ているという実感を本当に感じるようになりました。やっぱり自分たちで自らの身を守らないといけないというような本当に思っておりますが、そんな中でも 8 月の洪水の中、あちこちで災害が起きました。うちの近所でも田んぼが抜けたり、川が抜けたりしている中で、ちょっと歩いてみると、もう素早く測量も済んでマーキングがしてあるようなところもございました。早い対応本当にありがとうございます。復旧に向けて、皆さんも御協力願いたいと思いますが、またこの 9 月、昨日も一時的ではございましたがすごい雨が降りました。まだまだ油断が出来ない 9 月に入ってくるわけで、関係の皆さんでございます。市民の安心安全、よろしくお願いいたしますと思います。今日はたくさんあるかなと思ったら 1 件ですが、皆さんよろしくをお願いいたします。

委員長 ; ありがとうございます。それでは議題に入りますが、議案の内容は本会議において詳細説明まで受けておりますので、直ちに委員の質疑、それに対する答弁、討論、採決という順序で進めさせていただきます。なお、発言につきましては、委員長の許可を得て、必ずマイクのランプが点灯していることを確認し、着座にて、マイクに向かって簡潔に質疑・答弁をされるようお願いいたします。

委員長 ; それでは、「議第 6 7 号 令和 3 年度恵那市一般会計補正予算（第 4 号）（歳入歳出所管部分）」を議題といたします。

本件に対する質疑を行います。御質疑はありませんか。

1 番委員。

1 番委員 ; はい。それでは 2 点伺いたしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

初めにですね、補正予算資料の 11 ページ、16 款 020501 の商工費補助金の中の岐阜県工業用地開発推進補助金 132 万 3,000 円は、本年度から、これ新設された補助金のようにですけど、その内容について歳出予算との関連を含めて説明をお願いしたいと思います。

次にですね 14 ページの 070104、観光 P R 事業費の中の戦国武将観光推進事業費の 300 万円ですが、これ全員協議会で全国山城サミットへの参加等という説明がありましたけど、その内容について伺いたいと思います。よろしくお願いします。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; はい。よろしくお願いします。最初の御質問についてお答えさせていただきます。

この補助事業は、令和 3 年度より県が新設した補助金の事業でございまして、新たな工業用地開発を戦略的に推進するために、市町村あるいは市町村土地開発公社が行う工業用地開発候補地の調査業務に係る経費の一部を助成して、県内外の誘致の受皿となる工業用地の開発を支援するというもので、補助率 2 分の 1、上限 200 万円ということになっております。この内容につきましては、企画調査、基本構想調査、基本設計調査などが対象になりますが、恵那市はこの中の企画調査に申請を行いまして、令和 3 年 7 月 7 日付けで交付決定を受けております。具体的には土地利用の可能性について、設計計画、概略設計、配置計画、整地設計、概算事業費などを調査するものでございます。歳出との関連でございすけども、調査地は、現在整備中の恵那西工業団地の北側に隣接し、瑞浪恵那道路からのアクセス面等で好条件な位置となり得る可能性が高いため、恵那西工業団地との一体的な土地利用も考えられるような場所です。働く場所を増やし、新たな雇用の創出などに向けてさらなる企業誘致の可能性を高めるために、補助事業がなくても実施する予定で、当初予算には計上させていただいておりました。このたび県の交付決定を受けたことで、その財源として充当するために、この補正予算の歳入分の商工費県補助金に計上しております。以上です。

委員長 ; 観光交流課長。

観光交流課長 ; 戦国武将観光推進事業の全国山城サミットへの参加についてでございますが、今まで岩村城は「岐阜の宝もの」に認定されておりまして、東美濃の山城として、苗木城、美濃金山城と一緒に P R を行ってまいりました。明知城につきましては、大河ドラマ「麒麟がくる」を契機に整備を行い P R してまいりました。今まではそれぞれの山城として P R してまいりましたが、この 2 つを含めまして、恵那市の山城として P R していきたいという声が増えつつあります。来年度、全国山城サ

ミットをぜひ恵那市のほうで開催してほしいという依頼があり、全国へ恵那市の山城をPRする絶好の機会ととらえ、来年度の全国山城サミットの開催を見据えて、今年度、福島県桑折町で開催される全国山城サミットにおいて、恵那市の山城のPRと下見を行いたいと考えております。以上でございます。

委員長 ; ほかにありませんか。

3番委員。

3番委員 ; はい、14ページの衛生費でございますが、4款1項1目ごみ減量化対策事業費ですが、コンテナ設置経費ということの御説明がありました、これそれぞれ幾つ置かれるのかということと、またこの学校での設置ということでありまして、常時自家用車等での乗り入れも大丈夫かということ、また、運営管理者がPTAの方たちというようなことでしたが、実際の管理体制などについてお伺いしたい。お願いします。

委員長 ; 環境課長

水道環境部次長兼環境課長 ; はい。お願いいたします。今回補正でお願いする拠点につきましては、大井地域の中で、恵那東中学校、大井第二小学校に設置をてまいます。拠点コンテナでございますが、1つの拠点に3基ずつ置いてまいります。ですので大井第二小学校、恵那東中学校合わせて6基という形になります。それぞれの管理運営ですが、学校の協力を得ながらそれぞれのPTAで運営管理されます。併せて設置場所でございますが、24時間365日回収ができるよう、市民の方が持込みすることができる形で、場所を設定するように調整してみえます。以上でございます。

委員長 ; ほかにありませんか。

2番委員。

2番委員 ; はい。14ページなんです、衛生費の1項1目、地球温暖化対策実行計画策定という項目があるんですが、これは具体的に恵那市としてどのようなことをするのでしょうか。

委員長 ; 環境課長

水道環境部次長兼環境課長 ; はい。よろしくお願いいたします。地球温暖化対策実行計画というところでお話をさせていただきます。これは、2050年カーボンフリー・カーボンニュートラルへ向けて、恵那市が長期的な計画を持ち、新しい施策等を盛り込みながら策定するものです。長い計画になりますので、第1次、第2次、第3次という計画になります。中で5年ごとの見直しをかけてまいります、長いスパンの中でのロードマップもお示ししながら、市民、事業者、行政が2050のカーボンフリーに向けてどう進んで

いくかという実行計画をつくり上げてまいりたいと思っております。以上でございます。

委員長 ; ほかにありませんか。

3 番委員。

3 番委員 ; 14 ページの 6 款 1 項 3 目の担い手育成事業費の収入保険加入促進事業費補助金で、これについて農業者への加入に伴う一部負担というような御説明がありましたが、一部負担とは大体どれぐらいのことを言われるのか、お聞きいたします。

委員長 ; 農政課長。

農政課長 ; はい。まずこの収入保険加入促進事業費補助金についてですが、これは県の補助金に伴うもので、県が 6 月補正で予算化をした補助金につきまして、県から市町村に対し、市町村の上乗せの支援として、県と同様の内容で、市町村補助金の予算化の要請がございました。市としても、農業者の支援としまして、上乗せの補助金を予算計上させていただくものでございます。まず県の収入保険加入促進事業費補助金は、この新型コロナウイルスの影響によります農産物の販売量の減少、価格低下など、農業経営に影響が見られる中で、この農業保険法に基づいた、収入保険制度の加入者に対しまして、担い手である農業者を守る目的で、加入時の保険料の一部を助成するという補助金でございます。平成 31 年から始まった、農業共済の保険の収入保険の制度でございますが、県内でまだ加入者は少なく、加入促進をしまして、多くの農業者の方、コロナの影響を軽減して、農業経営の安定を図りたいというものでございます。まず、県の補助金につきましては、交付対象者につきましては、加入保険料が 5 万円以上の方が該当いたします。今年度新規に加入する方が対象で、補助金額は定額で 1 件 2 万円としております。今回この県の補助金の上乗せ支援として、同様に、市内農業者の新型コロナの影響を軽減させるために、本市の補助金としても計上させていただいておりますが、本市の補助金につきましても同額で 1 件定額 2 万円でございます。内容につきまして、県と同様に、加入保険料が 5 万円以上の方というところでございますが、県の加入の規定の中では、今年度新規に加入する方のみというところでございますが、市といたしましては、新規の加入者と継続加入を合わせた方を対象としております。この 122 万円につきましては、農業共済で今年度加入者の目標であります 61 件分で 1 件 2 万円を補正予算 122 万円として計上させていただいております。

なお、東美濃農協管内であります中津川市につきましても、本市同様の内容で 9 月補正計上をしているところでございます。以上でございます。

委員長 ; ほかにありませんか。

4 番委員。

4 番委員 ; はい。お願いします。15 ページの土木費の 4 項 7 目のリニア基盤整備事業費の中の笠置町 4 号線拡幅事業、中部電力パワーグリッドさんから負担金をいただいて整備をするということ、また、ほかにも 37 号線もそういう説明を、リニア特別委員会の現場視察のとき説明をお聞きしました。工事用道路と合わせて整備をするということですけど、どういう内容の方法なのかということと、あと他にもこういった送電線関係でそういった事業があるのか、そういうところを教えていただきたいと思います。

委員長 ; リニアまちづくり課長。

建設部長兼リニアまちづくり課長 ; はい。よろしくお願いいたします。今回笠置町 4 号線につきましては、まず位置的なものを御説明させていただきますと、恵那蛭川東白川線の東海ミートさんがございますが、その南側から西へ約 1,600 メートル延びた道路が笠置町 4 号線でございます。今回中部電力パワーグリッドさんが 4 号線を使って進入をして、あと林道であります太田線というのを使い、またそこから笠置山林道を使って、6 基の鉄塔を建てるという予定をしています。今回中部電力パワーグリッドさんのほうから、4 号線を使い太田線に繋がる部分が鋭角に交差しておりますので、大型車が回り切れないということがございまして、そこを拡幅していただけないかという御相談がございました。経緯といたしましては、市が行うってことの理由については、もともと地元の方々、過去より、要望があったということが 1 つあります。それからもう 1 点、路肩が一部壊れておったってところで、その部分は早急に対応が必要であったということで、ここは市が負担するべきだということで協議をしております。あと市が発注することによって恵那市内の建設業者の方々に施工の機会を与えるということで、この 3 つの理由によって、中部電力パワーグリッドさんから協定でもって収入を得て、市が発注するということでございます。今回は一部壊れたところと、中部電力パワーグリッドさんが拡幅に必要なところの按分でもって、700 万円の総額工事費でございますが、市が 200 万円、中部電力パワーグリッドさんが 500 万円という負担割合で事業を行うものです。今後も 37 号線は今進めておりますが、まだ長島町の中で 42 号線というのがございまして、その辺りも、今後拡幅も含めて、中部電力パワーグリッドさんと協議をして進めていきたいと思っております。以上でございます。

委員長 ; ほかにありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

委員長 ; 御質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

本件に対する討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

委員長 ; 討論はありませんので、ただいまから採決を行います。

「議第 6 7 号 令和 3 年度恵那市一般会計補正予算(第 4 号)(歳入歳出所管部分)」
は原案のとおり可決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

(賛 成 者 挙 手)

委員長 ; 全会一致であります。よって「議第 6 7 号」は原案のとおり可決すべきものと決しました。

委員長 ; 以上で予定の議題を全て終了いたしました。

最後に、本会議における委員会審査結果報告書の作成については、正副委員長に一任いただくことに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

委員長 ; ありがとうございました。それではこれをもちまして、令和 3 年第 4 回経済建設委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前 10 時 17 分閉会

恵那市議会委員会条例第 30 条の規定によりここに署名又は押印する。

恵那市議会 経済建設委員長 堀 光 明